

## 2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月31日

上 場 会 社 名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 上場取引所 東

コード番号 7177

URL https://www.gmofh.com/

代 表 者 (役職名) 代表執行役社長 COO

(氏名) 石村 富隆

(氏名) 山本 樹 (TEL) 03-6221-0183

配当支払開始予定日 2025年12月19日 決算補足説明資料作成の有無 : 有

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役 CFO

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け/ライブ配信のみ)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業場	<b>又益</b>	純営業	収益	営業	利益	経常		親会社株 する四半	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	38, 413	△5.0	35, 546	△4.8	13, 691	57. 7	12, 855	61. 1	8, 910	153. 9
2024年12月期第3四半期	40, 420	5. 4	37, 354	4. 0	8, 679	△23.8	7, 978	△28. 7	3, 509	△46. 3

(注)包括利益2025年12月期第3四半期 8,665百万円(121.1%)2024年12月期第3四半期 3,918百万円(△45.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	75. 52	_
2024年12月期第3四半期	29. 74	_

(注) 2025年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載 しておりません。また2024年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効 果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

(4) 连帕别以仇怨			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	1, 486, 530	52, 600	3. 5
2024年12月期	1, 394, 818	48, 442	3.4

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 52.387百万円 2024年12月期 48.116百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
2024年12月期	円 銭 11.87	円 銭 2.00	円 銭 8.27	円 銭 5.24	円 銭 27.38	
2025年12月期	13. 80			5		
2025年12月期(予想)				_	_	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

当社及び連結子会社の主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社 (社名) 除外 2社 (社名) GMOヘルスケア株式会社 ハヤレジ株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期3Q	122, 091, 903株	2024年12月期	122, 091, 903株
2	期末自己株式数	2025年12月期3Q	4, 102, 585株	2024年12月期	4, 102, 535株
3	期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期3Q	117, 989, 346株	2024年12月期3Q	117, 989, 368株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向65%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としておりますが、業績予想を行うことが困難であるため、現時点における配当予想額が未定となっております。配当予想額の開示が可能となった時間で速やかに開示を行う予定です。

当社は、2025年10月31日にライブ配信での決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容(動画)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

# ○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況
	(1) 当四半期の経営成績の概況
	(2) 当四半期の財政状態の概況
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
	(4) 2025年12月期第3四半期末の配当について
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記
	(1) 四半期連結貸借対照表
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
	(会計方針の変更)
	(セグメント情報等の注記)
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(継続企業の前提に関する注記)
	(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)
	(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)
	(企業結合等関係)
	(追加情報)
3.	その他
	(1) 連結捐益計算書の四半期推移

GMOフィナンシャルホールディングス株式会社及びGMOフィナンシャルホールディングス株式会社の連結子会社を以下「GMO-FH」と記載します。

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の営業収益は38,413百万円(前年同期比5.0%減)、純営業収益は35,546百万円(同4.8%減)となり、前年同期比で減少しました。各段階利益については、前第3四半期連結累計期間にタイ王国の証券事業等に係る貸倒引当金繰入額6,700百万円を販売費及び一般管理費に計上していたことから、営業利益は13,691百万円(同57.7%増)、経常利益は12,855百万円(同61.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,910百万円(同153.9%増)の大幅な増益となり、第3四半期連結累計期間としては過去最高を更新しました。

当第3四半期連結累計期間における主な収益、費用、利益の状況は次のとおりです。

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	40, 420	38, 413	△2,006	△5.0%
受入手数料	3, 260	3, 446	185	5. 7%
トレーディング損益	29, 715	28, 266	△1, 448	△4.9%
金融収益	5, 212	4, 627	△585	△11.2%
その他の営業収益	959	101	△858	△89.5%
その他の売上高	1, 271	1, 972	700	55.1%
金融費用	2, 626	2, 228	△398	△15. 2%
売上原価	439	638	199	45.4%
純営業収益	37, 354	35, 546	△1,808	△4.8%
販売費及び一般管理費	28, 675	21, 855	△6, 819	△23.8%
営業利益	8, 679	13, 691	5, 011	57.7%
経常利益	7, 978	12, 855	4, 876	61.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3, 509	8, 910	5, 401	153.9%

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

営業収益内訳(セグメント別/商品別)

(単位:百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率
証券・FX事業	34, 425	30, 928	△3, 496	△10.2%
株式・ETF等**1	1,005	778	△227	△22.6%
取引所FX・取引所CFD**2	432	293	△138	△32.1%
通貨関連店頭デリバティブ	20, 719	19, 486	△1, 233	△6.0%
CFD・株BO	6, 930	5, 729	△1, 201	△17.3%
金融収益	5, 204	4, 515	△688	△13.2%
その他	132	124	△7	△5.8%
暗号資産事業	4, 720	5, 512	791	16.8%
暗号資産	4, 720	5, 512	791	16.8%
その他	1, 289	1, 975	686	53. 2%
その他	1, 289	1, 975	686	53. 2%
調整額	△15	△ 3	11	
営業収益合計	40, 420	38, 413	△2,006	△5.0%

- ※1 株式・ETF等の取引に係る委託手数料及びその他の受入手数料、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料、投資信託に係るその他の受入手数料が含まれています。
- ※2 2025年5月より、GMOクリック証券株式会社において取引所CFD「くりっく株365」の取り扱いを開始しました。

#### (証券・FX事業)

証券・FX事業においては、強みである店頭FXのさらなる成長を目指し、GMOクリック証券株式会社において2025年3月から新たに4通貨ペアの取り扱いを開始するなどサービスの利便性向上を追求するとともに、キャンペーン等の取引活性化施策を推進しました。また、お客様の多様な投資ニーズにお応えするため、5月に取引所CFD「くりっく株365」の取り扱いを開始して新取引アプリをリリースしたほか、投資信託においては6月から8月にかけて新たに27銘柄の取り扱いを開始し、「投信積立」の機能拡充も実施しました。加えて、同社は設立20周年を前に「安くて使いやすいNo.1ネット証券」へと原点回帰すべく、2025年9月1日より投資信託・株式(現物・信用)の取引手数料を完全無料化\*いたしました。

店頭FXは、当第3四半期連結累計期間の取引量は前年同期比で増加したものの、当第3四半期連結会計期間 (2025年7月~9月) における外国為替市場のボラティリティ低下による取引量の減少とレンジ相場を受けた主要 通貨ペアの収益性低下により、収益は減少しました。CFDについては、株価指数の値動きや商品市場の活況を背景に 売買代金は前年同期比で大きく増加したものの、顧客基盤拡大に向けたスプレッド縮小による顧客還元により収益 性が低下し、減収となりました。金融収益については、2024年12月20日付でタイ証券事業での信用取引サービスの 提供を終了したことに伴い減収となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は30,928百万円(前年同期比10.2%減)、営業利益は11,535百万円(同70.4%増)となりました。

※ 電話注文は完全無料化の対象外です。

#### (暗号資産事業)

暗号資産事業においては、2025年1月からストック型商品である「ステーキングサービス」の利用者数増加に向けた報酬還元の強化やキャンペーンを継続的に展開したほか、3月には暗号資産FX・取引所レバレッジの収益性を競うトレード大会を開催するなど、取引の活性化を図りました。また、顧客利便性の向上に向けて、7月には外部の投資助言サービスとのAPI連携を開始し、暗号資産の積立サービスである「つみたて暗号資産」の機能拡充も実施しました。さらに、9月からはストック型商品のさらなる拡大に向けて、「ステーキングサービス」と「つみたて暗号資産」を組み合わせたキャッシュバックキャンペーンを開始しました。

当第3四半期連結累計期間の暗号資産市場は、2025年2月に代表的な暗号資産であるビットコインやイーサリアムの価格が下落したことを受けて、市場全体が不安定な状況となりました。その後、いずれの価格も4月上旬を底値に再び上昇基調へ転じ、ビットコインは7月から2ヶ月連続で、イーサリアムは8月下旬に史上最高値を更新しました。こうした市場動向を背景に、2025年6月にかけて減少傾向で推移していたGM0コイン株式会社の売買代金は7月に大きく伸長し節目となる1兆円を超え、8月も高水準を維持しました。また、当第3四半期連結会計期間末の口座数は76.1万口座(前年同期末比10.1万口座増)となり、顧客基盤は順調に拡大しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当セグメントの営業収益は5,512百万円(前年同期比16.8%増)、営業利益は2,691百万円(同18.1%増)となりました。

#### (2) 当四半期の財政状態の概況

(単位:百万円)

	前連結会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末	増減額
総資産	1, 394, 818	1, 486, 530	91, 711
負債	1, 346, 376	1, 433, 929	87, 553
純資産	48, 442	52, 600	4, 157

#### (総資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,486,530百万円(前期末比91,711百万円の増加)となりました。これは主に、預託金の増加22,320百万円、利用者暗号資産の増加79,177百万円、信用取引資産の減少11,653百万円、短期差入保証金の減少11,096百万円、支払差金勘定の増加12,688百万円によるものです。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,433,929百万円(前期末比87,553百万円の増加)となりました。これは主に、預り暗号資産の増加79,177百万円、受入保証金の増加24,934百万円、短期借入金の減少24,282百万円によるものです。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は52,600百万円(前期末比4,157百万円の増加)となりました。これは主に、利益剰余金の増加4,253百万円によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

GMO-FHの主な事業である証券・FX事業及び暗号資産事業は、経済情勢や市況環境の影響を強く受けており、業績予想を行うことが困難であるため、連結業績予想は開示しておりません。この点を補うために、業績に重要な影響を及ぼすFX取引高、株式委託売買代金、CFD売買代金、暗号資産売買代金、顧客口座数等の営業指標や営業収益を月次で開示しております。

## (4) 2025年12月期第3四半期末の配当について

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、収益性、成長性、企業体質の強化を考慮しつつ、継続的かつ安定的に配当を行うことを基本方針としております。2025年12月期については、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向65%以上を目途に、四半期ごとに配当することを目標としております。

当社は前述のとおり業績予想を行うことが困難であることから、これまで配当予想額も未定としておりましたが、2025年12月期第3四半期末の配当については、上記方針に基づき1株当たり14.87円といたしました。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(2024年12月31日)	(2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	117, 708	109, 766
預託金	506, 548	528, 869
利用者暗号資産	399, 714	478, 89
信用取引資産	102, 134	90, 48
有価証券担保貸付金	9, 067	14, 33
短期差入保証金	76, 370	65, 27
支払差金勘定	102, 179	114, 86
その他	45, 203	49, 71
貸倒引当金	$\triangle 1,235$	△33
流動資産合計	1, 357, 691	1, 451, 87
固定資産		
有形固定資産	1, 291	1, 38
無形固定資産		
のれん	9, 195	8, 38
その他	7, 318	6, 66
無形固定資産合計	16, 514	15, 04
投資その他の資産		
繰延税金資産	2, 506	2, 91
その他	33, 849	32, 77
貸倒引当金	△17, 034	△17, 45
投資その他の資産合計	19, 321	18, 23
固定資産合計	37, 127	34, 65
資産合計	1, 394, 818	1, 486, 53
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	28, 963	36, 81
有価証券担保借入金	14, 064	10, 20
預り金	65, 146	69, 55
預り暗号資産	399, 714	478, 89
受入保証金	557, 518	582, 45
受取差金勘定	17, 628	15, 25
短期借入金	134, 182	109, 90
1年内償還予定の社債	26	9, 82
1年内返済予定の長期借入金	19, 103	10, 64
未払法人税等	2, 930	1, 65
賞与引当金	383	16
役員賞与引当金	43	
その他	33, 677	32, 69
流動負債合計	1, 273, 382	1, 358, 06

	(単	/			• 177	`
- (	H /	17	•	$\dot{\cap}$ $\dot{\cap}$	ī E	١
١.		11/.		$\Box$ $\Box$		,

		(中位・ログロ)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
固定負債		
社債	20, 862	16, 046
長期借入金	50, 465	58, 239
繰延税金負債	331	287
退職給付に係る負債	164	129
その他	277	280
固定負債合計	72, 100	74, 983
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	893	877
特別法上の準備金合計	893	877
負債合計	1, 346, 376	1, 433, 929
純資産の部		
株主資本		
資本金	705	705
資本剰余金	2, 146	2, 253
利益剰余金	44, 940	49, 194
自己株式	△2, 297	△2, 297
株主資本合計	45, 494	49, 855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344	372
繰延ヘッジ損益	89	137
為替換算調整勘定	2, 187	2, 022
その他の包括利益累計額合計	2, 622	2, 532
非支配株主持分	325	212
純資産合計	48, 442	52, 600
負債純資産合計	1, 394, 818	1, 486, 530

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間
	(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
営業収益		
受入手数料	3, 260	3, 446
トレーディング損益	29, 715	28, 266
金融収益	5, 212	4, 627
その他の営業収益	959	101
その他の売上高	1, 271	1, 972
営業収益合計	40, 420	38, 413
金融費用	2, 626	2, 228
<b>売上原価</b>	439	638
吨営業収益	37, 354	35, 540
販売費及び一般管理 <b>費</b>		
取引関係費	8, 776	9, 13
人件費	3, 642	3, 888
不動産関係費	3, 131	2,97
事務費	2, 769	2, 34
減価償却費	1, 708	1, 48
租税公課	957	1, 18
貸倒引当金繰入額	6, 700	$\triangle 20$
のれん償却額	736	80-
その他	252	230
販売費及び一般管理費合計	28, 675	21, 85
営業利益	8, 679	13, 69
営業外収益		
受取配当金	13	58
投資事業組合運用益	16	9
その他	56	99
営業外収益合計	86	16'
営業外費用		
為替差損	181	700
投資事業組合運用損	218	20
社債発行費	86	24
デリバティブ損失	264	18
その他	35	4
営業外費用合計	787	1,00
圣常利益	7,978	12, 85

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
金融商品取引責任準備金戻入	10	16
その他	-	0
特別利益合計	10	16
特別損失		
顧客損失補填金	_	143
固定資産除却損	323	31
減損損失	_	0
特別損失合計	323	175
税金等調整前四半期純利益	7, 665	12, 696
法人税、住民税及び事業税	4, 421	4, 561
法人税等調整額	△94	△621
法人税等合計	4, 326	3, 940
四半期純利益	3, 338	8, 755
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△170	△155
親会社株主に帰属する四半期純利益	3, 509	8, 910

# 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	3, 338	8, 755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△144	27
繰延ヘッジ損益	160	48
為替換算調整勘定	564	△165
その他の包括利益合計	580	△89
四半期包括利益	3, 918	8, 665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4, 089	8,820
非支配株主に係る四半期包括利益	△170	△155

#### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

#### (会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分 (その他の包括利益に対する課税) に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3 項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」 (企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

#### (セグメント情報等の注記)

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	証券・FX事業	報告セグメント 暗号資産事業	計	その他 (注) 1	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)2
営業収益						
受入手数料	1, 954	1, 306	3, 260	_	_	3, 260
その他	106	851	957	1, 274	_	2, 231
顧客との契約から生じる収益	2, 060	2, 157	4, 218	1, 274	_	5, 492
トレーディング損益	27, 160	2, 555	29, 715	_	_	29, 715
金融収益	5, 204	8	5, 212	_	_	5, 212
その他の収益	32, 364	2, 563	34, 927	_	_	34, 927
外部顧客への営業収益	34, 425	4, 720	39, 145	1, 274	_	40, 420
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	_	_	_	15	△15	_
計	34, 425	4, 720	39, 145	1, 289	△15	40, 420
セグメント利益又は損失(△)	6, 770	2, 279	9, 049	△370	_	8, 679

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療プラットフォーム事業、システム関連事業等を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

#### Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	証券・FX事業	報告セグメント 暗号資産事業	計	その他 (注) 1	調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
営業収益						
受入手数料	1, 508	1, 937	3, 446	_	_	3, 446
その他	97	4	101	1, 971	_	2, 073
顧客との契約から生じる収益	1, 605	1, 942	3, 547	1, 971	_	5, 519
トレーディング損益	24, 807	3, 458	28, 266	_	_	28, 266
金融収益	4, 515	111	4, 627	_	_	4, 627
その他の収益	29, 323	3, 570	32, 893		_	32, 893
外部顧客への営業収益	30, 928	5, 512	36, 441	1, 971	_	38, 413
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	_	_	_	3	△3	_
###	30, 928	5, 512	36, 441	1, 975	△3	38, 413
セグメント利益又は損失(△)	11, 535	2, 691	14, 227	△536	_	13, 691

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療プラットフォーム事業、システム関連事業等を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

#### (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)

当第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったGMOへルスケア株式会社及びハヤレジ株式会社は、同じく当社の連結子会社であるGMOへルステック株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)		
減価償却費	1,708百万円	1,487百万円		
のれんの償却額	736百万円	804百万円		

#### (企業結合等関係)

#### (連結子会社間の吸収合併)

当社は、2025年6月17日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるGMOへルステック株式会社を吸収合併存続会社とし、同じく当社の連結子会社であるGMOへルスケア株式会社及びハヤレジ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことに同意することを決議し、2025年8月1日を効力発生日として合併いたしました。

## (1) 取引の概要

①結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業の名称 GMOヘルステック株式会社事業の内容 医療プラットフォーム事業等

被結合企業の名称 GMOヘルスケア株式会社

事業の内容 電子カルテシステムの開発・販売・導入・保守業務等

被結合企業の名称 ハヤレジ株式会社

事業の内容 電子商取引及び電子決済システムの企画・開発・販売・運用等

#### ②企業結合日

2025年8月1日

#### ③企業結合の法的形式

GMOヘルステック株式会社を吸収合併存続会社とし、GMOヘルスケア株式会社及びハヤレジ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

## ④結合後企業の名称

GMOヘルステック株式会社

## ⑤その他取引の概要に関する事項

本合併は、縮小傾向にあるオンプレミス製品市場から、成長著しいクラウド製品市場へと事業の軸足を移すことを目的としています。これにより、営業、開発、サポート体制をクラウド事業へ集約・強化し、医療プラットフォーム事業全体の収益力向上と組織運営の効率化を推進してまいります。

#### (2) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

#### (追加情報)

#### (子会社株式の譲渡)

当社は、2025年9月19日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるGMO-Z.com Forex HK Limitedの全株式をRemi Holding Group Limitedへ譲渡することを決議し、2025年9月22日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

#### (1) 株式譲渡の理由

当社及び当社連結子会社は、持続的成長の実現に向けて、「強いものをより強くする」の方針のもと、既存 事業における収益基盤のさらなる強化に加えて、テクノロジーの活用余地が大きく、成長性が期待される新規 事業領域への積極的投資を推進しております。当社は、強みである国内事業にリソースを集中投下し、成長戦 略を一層加速させるため、本件株式譲渡契約を締結いたしました。

# (2) 株式譲渡する相手会社の名称 Remi Holding Group Limited

# (3) 株式譲渡の時期2026年1月以降(予定)

## (4) 当該子会社の名称及び事業内容

①名称 GMO-Z. com Forex HK Limited ②事業内容 香港における店頭FX取引業

## (5) 譲渡する株式の数、譲渡価額及び譲渡後の持分比率

①譲渡する株式の数 57,465,652株

②譲渡価額未定③譲渡後の持分比率-%

## (6) その他重要な事項

本取引の実行においては、香港の証券先物委員会 (The Securities and Futures Commission) による株主変 更の承認を得る必要があります。譲渡価額は、譲渡時におけるGMO-Z.com Forex HK Limitedの純資産に100万香港ドルを加えた額とすることとしております。

# 3. その他

# (1) 連結損益計算書の四半期推移

(単位:百万円)

					<u> </u>		
科目	2024年12月期 第 1 冊 平 期 第 2 冊 平 期 第 4 冊 平 期			2025年12月期			
<b>学</b> 类 lp 关	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
営業収益	12, 880	13, 266	14, 272	12, 849	12, 977	13, 916	11, 519
受入手数料	1, 059	1,019	1, 180	1, 390	1, 298	1,048	1, 099
委託手数料	421	383	438	315	322	324	243
(内、株式・ETF等)	295	248	266	213	207	228	160
(内、取引所FX・取引所CFD)	126	134	171	101	114	96	82
引受・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	_	_	0	_	_	_	_
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	0	4	0	0	1	0	6
その他の受入手数料	638	631	741	1, 075	974	723	849
トレーディング損益	9, 715	9, 037	10, 963	9, 416	9, 610	10, 634	8, 022
金融収益	1, 915	1,798	1, 498	1, 303	1, 366	1,555	1,705
その他の営業収益	96	827	36	38	35	38	27
その他の売上高	94	583	593	700	667	640	664
金融費用	887	878	860	792	708	725	794
売上原価	6	227	205	218	200	233	204
純営業収益	11, 986	12, 161	13, 206	11,838	12, 067	12, 958	10, 520
販売費及び一般管理費	7, 633	11, 568	9, 472	11, 591	7, 846	7, 402	6,606
取引関係費	3, 032	2, 865	2, 879	4, 129	3, 200	3, 044	2, 890
(内、広告宣伝費)	1, 577	1,504	1, 443	2, 449	1, 693	1,590	1,604
人件費	1, 301	1,079	1, 261	1, 501	1, 268	1, 331	1, 288
不動産関係費	1, 114	1,022	994	990	1,008	990	977
事務費	1,003	896	869	952	762	807	775
減価償却費	601	565	541	539	487	494	505
租税公課	309	320	326	350	367	394	423
貸倒引当金繰入額	3	4, 505	2, 190	2, 833	400	△9	△596
のれん償却額	231	252	252	252	268	267	268
その他	36	59	156	41	83	79	73
営業利益	4, 352	592	3, 734	246	4, 221	5, 555	3, 914
営業外収益	32	24	30	62	79	148	△60
営業外費用	223	347	216	△145	730	219	52
経常利益	4, 161	268	3, 548	454	3, 569	5, 484	3, 800
特別利益		_	10	39	5	5	5
特別損失	310	186	△172	614	0	41	134
税金等調整前四半期純損益	3, 851	82	3, 730	△120	3, 575	5, 448	3, 672
法人税等	1, 124	1, 371	1,830	△1, 427	1, 087	1,827	1, 025
非支配株主に帰属する四半期純損益	△72	△47	△50	70	△16	△86	△52
親会社株主に帰属する四半期純損益	2, 800	△1, 241	1, 950	1, 236	2, 504	3, 707	2, 698